

令和7年度

工 学 部  
3 年 次 編 入 学  
学 生 募 集 要 項



## 目 次

1. 入学者受入方針（アドミッションポリシー）	2
2. 募集人員	3
3. 出願資格	3
4. 出願手続	5
5. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談	8
6. 受験票	9
7. 選抜方法	10
8. 受験上の注意	15
9. 合格者発表	16
10. 入学手続	16
11. 単位認定	17
12. 個人情報の取扱いについて	18
13. 入学試験における感染症対応	18
14. その他の留意事項	18
15. 大学・学部・学科等紹介	19
16. 甲府キャンパス案内図	20

### 募集要項について

不測の事態（災害等）により、本募集要項の内容とは異なる方法で選抜を実施する場合があります。変更が生じた場合はホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>) に最新の情報を掲載しますので、随時確認してください。

## 1. 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

### 山梨大学の理念・目標とアドミッションポリシー

#### 理念・目的

豊かな人間性と倫理性を備え、広い知識と深い専門性を有して、地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成する教育・研究を行います。

#### キャッチフレーズ

地域の中核、世界の人材

#### 教育目標

個人の尊厳を重んじ、多様な文化や価値観を受け入れ、自ら課題を見だし解決に努力する積極性、先見性、創造性に富んだ人材の養成を目指しています。

#### アドミッションポリシー

山梨大学は、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、地域の知の拠点として、専門性をもって世界で活躍できる人を育てることを目指しています。これを実現するため、学部・学科などの教育プログラムには、その修了に必要な教養、汎用能力、専門能力をすべて身につけられるカリキュラムが編成されています。本学では、これらのカリキュラムを知的好奇心をもって継続的・主体的に修得して卒業し、専門分野に関する高度な能力を通じて社会に貢献する志をもつとともに、入学時において基礎的な資質能力を有する人物を国内外から受け入れます。

### 工学部の理念・目標とアドミッションポリシー

#### 理念・目的

広い教養と深い専門知識を身につけ、豊かな想像力と優れた判断力を備えた、将来を担う工学系技術者を養成する教育・研究を行います。

#### キャッチフレーズ

未来世代を思いやるエンジニアリング教育

#### 教育目標

基礎的・専門的学力、論理的な表現力やコミュニケーション能力を修得するとともに、工学技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者が社会に負っている責任を理解し、科学的知見と技術を総合して社会的課題を解決する能力、すなわちエンジニアリングデザイン能力を身につけた人材を養成します。

#### アドミッションポリシー

工学部では、「未来世代を思いやるエンジニアリング教育」をキャッチフレーズとして掲げ「広い教養と深い専門性をもち豊かな想像力と優れた判断力を備えた将来を担う工学系技術者を養成する」ため、工学技術者となって社会に貢献しようとする意志を持ち、積極的な学習意欲、基礎的学力、論理的思考力・表現力などを有する人を求めています。

## 2. 募集人員

学部	学科	推薦選抜	一般選抜
工学部	機械工学科	/	10人
	メカトロニクス工学科		若干人
	電気電子工学科		5人
	コンピュータ理工学科		5人
	土木環境工学科	若干人	若干人
	応用化学科	/	若干人
	先端材料理工学科	若干人	若干人

\*編入年次は3年次とします。

## 3. 出願資格

### (1) 推薦選抜

#### 土木環境工学科

次の各号の全てに該当する方

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第115条に定める高等専門学校において、本学科と関連の深い学科を2025年3月に卒業見込みの方
- (2) 在学中の通算の学業成績順位が、当該学科の上位15位以内で、学校長の推薦を得られる方
- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる方

\* 1校から推薦し得る人数に制限はありません。

#### 先端材料理工学科

次の各号の全てに該当する方

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第108条に定める短期大学又は学校教育法（昭和22年法律第26号）第115条に定める高等専門学校において、本学科と関連の深い学科を2025年3月に卒業見込みの方
- (2) 在学中の学業成績順位が、出身学科で概ね上位25%以内で、学校長の推薦を得られる方
- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる方

\* 1校から推薦し得る人数に制限はありません。

**【注】** 在学中の学科が、本学の志望学科との関連が深いかどうか相談したい場合は、2024年5月2日（木）までに、工学域支援課教務グループ（電話：055-220-8738）へ照会してください。なお、期限を過ぎたの照会については回答できません。また、照会の際には在籍学校の成績証明書とシラバスを用意してください

## (2) 一般選抜

## 全学科共通

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 108 条に定める短期大学において、本学の志望学科と関連の深い学科を卒業した方又は 2025 年 3 月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 83 条に定める大学において、本学の志望学科と関連の深い学科に 2 年以上（休学期間を除く。）在学し、80 単位以上修得した方又は 2025 年 3 月までに修得見込みの方（2025 年 3 月末に 2 年以上の在学となる方を含む。）
- (3) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 115 条に定める高等専門学校において、本学の志望学科と関連の深い学科を卒業した方又は 2025 年 3 月までに卒業見込みの方
- (4) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 58 条に定める高等学校等専攻科において、本学の志望学科と関連の深い学科の課程（修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した方又は 2025 年 3 月修了見込みの方
- (5) その他、本学において、これらと同等以上の学力があると認められた方

【注 1】 上記（4）及び（5）の資格により入学を志願しようとする方は、事前に出願資格の審査を行いますので、**教学支援部入試課（電話：055-220-8046）に電話連絡の上、2024 年 5 月 2 日（木）16 時 30 分までに下記の書類を提出してください。**書類の提出方法等については電話連絡時に説明します。なお、下記以外に追加で書類を提出いただく場合があります。

出願資格審査書類	摘 要（原則 A4 サイズで提出すること）
履歴書	様式自由
成績証明書	出身学校長等が作成したもの【厳封】
卒業（見込）証明書	出身学校長等が作成したもの
シラバス	成績証明書に記載のある科目すべてのシラバス ※データでの提出可
取得資格証明書	※取得資格がある場合のみ提出

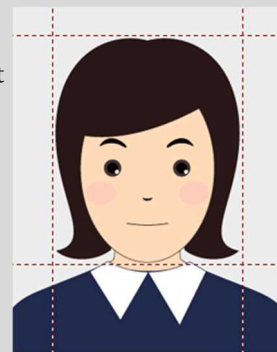
【注 2】 在学中又は卒業した学科が、本学の志望学科との関連が深いかどうか相談したい場合は、2024 年 5 月 2 日（木）までに、工学域支援課教務グループ（電話：055-220-8738）へ照会してください。なお、期限を過ぎての照会については回答できません。また、照会の際には在籍学校の成績証明書とシラバスを用意してください。

## 4. 出願手続

出願期間内に Web 出願情報の登録、入学検定料の支払い、出願書類の提出 の全てを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は出願を受理することはできません。

### ① 事前準備 (用意するもの)

- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等
- PDF ファイルを開くためのアプリケーション (アドビ社の Adobe Acrobat Reader を推奨)
- A4 サイズの印刷が可能なプリンター  
自宅にプリンターがない場合は、学校や図書館などの公共施設のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。
- 「@yamanashi.ac.jp」からの受信が可能なメールアドレス
- 出願期間前に準備できる出願書類
- 市販の角形2号封筒 (24 cm×33.2 cm)
- 証明写真 (顔写真) データ



(良い顔写真の例)

試験当日の本人確認で利用しますので、明暗以外は無加工の写真を準備してください。

なお、試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影した写真を準備してください。

- ・証明写真機 (写真データのダウンロードができるもの) やデジタルカメラ、スマートフォン、タブレットで撮影したもの。
- ・試験日前3ヶ月以内に単身で撮影したもの。
- ・全体に対する顔の比率は、上下左右が上記の例の点線程度になっているもの。
- ・カラー写真、上半身・正面、無帽、無背景、枠なしであること。
- ・写真サイズは、縦 800px×横 600px 以上 (縦横比 4:3)、3MB 以内であること。
- ・ファイル形式は、JPEG であること。(ファイル拡張子は jpg)

### ② メールアドレスの登録

Web 出願サイト (<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>) にアクセスし、「新規利用者登録」からメールアドレスを登録してください。登録後すぐにメールが届きますので、本文の案内に従い 30 分以内に次の手順に進んでください。



### ③ 利用者情報の登録 (いつでも登録できます)

画面の案内に従って個人情報を常用漢字 (JIS 第1水準・第2水準) で登録してください。

出願から入学までの間、本学からの通知を志願者本人が確実に受信できる連絡先 (メールアドレス、住所、電話番号等) を登録してください。出願後に変更が生じた場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

### ④ 出願情報の登録 (出願期間中のみ登録できます)

Web 出願サイト>マイページ>新規出願から、画面の案内に従い登録してください。

### ⑤ 入学検定料の支払い

Web 出願サイト>マイページ>検定料の支払いから、画面の案内に従いお支払いください。

## ⑥ 出願書類の提出

出願書類を作成・印刷し、原則、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で教学支援部入試課へ郵送してください。

## ⑦ 出願の受理

出願書類が受理されたら出願完了です。受験票の発行通知をお待ちください。  
(出願期間終了日から3日後(土・日・祝日を除く)までにメールで通知します。)

## \* 出願に関する留意事項

- 出願内容(Web出願情報・出願書類等)に不備がある場合は受理しないことがあります。
- 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- 出願受理後は、いかなる理由があっても出願内容の変更は認めません。
- 出願受理後は、いかなる理由があっても出願書類の返却はできません。

## (1) 出願期間

2024年5月13日(月)～2024年5月20日(月) 16時30分【必着】

出願期間内に Web出願情報の登録、入学検定料の支払い、出願書類の提出 の全てを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は出願を受理することはできません。

## (2) 入学検定料の支払い

入学検定料：30,000円(別途必要な手数料は志願者負担となります。)

- Web出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択しお支払いください。  
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- クレジットカード以外の支払方法は入金確認に2時間程度かかります。(入金が確認されないと次の出願書類の印刷に進むことができませんので注意してください。)
- 海外からの支払方法はクレジットカードのみです。
- 出願受理後は、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。

## \* 入学検定料の免除

- 対象者…… 次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- 必要書類…… ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>) を確認してください。
- 受付期間…… 出願期間開始日の1ヶ月前～出願期間開始日の前日
- 照会先…… 山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37 TEL: 055-220-8046

## 出願期間中に提出する書類

☆の様式はホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>) からダウンロードできます。

出願書類	摘 要 (原則 A4 サイズで提出すること)
成績証明書	<b>推薦</b> <b>一般</b> 出身学校長等が作成したもの【厳封】
卒業(見込)証明書	<b>推薦</b> 出身学校長等が作成したもの <b>一般</b> 【一般選拔出願資格(2)に該当する方は不要】 出身学校長等が作成したもの
在学証明書	<b>一般</b> 【一般選拔出願資格(2)に該当する方】 出身学校長等が作成したもの (休学期間がある場合は、休学期間が記載されているもの)
単位取得(見込)証明書 (又は履修登録科目確認票)	<b>一般</b> 【一般選拔出願資格(2)に該当する方】 <b>【厳封】</b> 証明できる単位数が80単位数に満たない場合は、今後の履修予定表 (科目名と単位数を記載すること、任意様式)を作成し、添付すること
☆推薦書	<b>推薦</b> 本学所定の様式により、出身学校長等が作成したもの【厳封】
☆研究計画書	<b>推薦</b> 【土木環境工学科に出願する方】 本学所定の様式により、志願者が作成したもの
履歴書	<b>推薦</b> <b>一般</b> Web 出願サイトの「出願書類印刷」から印刷したもの
住民票	<b>【国籍が日本国以外の方】</b> 住居地の市区町村長が交付する在留資格及び在留期間が明記された住民票
戸籍抄本	<b>【改姓等により証明書等の氏名が異なる方】</b>

## 出願書類一覧表

◎ 全員提出、○ 一部学科のみ提出、△ 該当者のみ提出、- 提出不要

学部	選抜区分	成績証明書	証 明 書 卒業(見込)	在学証明書	証 明 書 単位取得(見込)	推 薦 書	研究計画書	履 歴 書	住 民 票	戸 籍 抄 本
工学	推薦	◎	◎	-	-	◎	○*	◎	△	△
	一般	◎	△	△	△	-	-	◎	△	△

\* 土木環境工学科のみ

## \* 出願書類の作成方法

- 作成方法は、自筆・パソコンを問いません。
- 自筆の場合は、ボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、楷書で記入の上、原本（写しは不可）を提出してください。また、訂正する場合は、修正液等の使用や紙面の削り取りはせず、訂正する箇所に二本線を引き訂正印を押してください。
- 文字色は黒色とします。数字は原則算用数字を用いてください。



### (3) 出願書類の提出方法

- ① Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「出願書類等チェックリスト（提出不要）」で、出願書類が全て揃っているか最終確認してください。
- ② Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「封筒貼付票」を市販の角形2号封筒に貼付の上、出願書類を封入してください。
- ③ 出願期間に本学へ到着するよう、郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。  
(山梨大学教学支援部入試課 〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37 TEL: 055-220-8046)

## 5. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

- ① 対象者  
病気・負傷や障がい等のある志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方  
(受験上の配慮を必要としない場合でも、修学上の配慮を必要とする方は必ず申請してください。)
- ② 相談方法  
受付期間に教学支援部入試課に連絡の上、必要書類を提出してください。
- ③ 必要書類
  - 本学所定の「受験上及び修学上の配慮相談申請書」  
様式は本学ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>) からダウンロードし、記入してください。なお、印刷は両面印刷で行ってください。
  - 医師の診断書等（病気・負傷や障がい等の状況がわかる文書、写し可）
- ④ 受付期間  
出願期間開始日の前日まで  
なお、申請期間を過ぎてからの申し出や申請の内容によっては、学内で検討し、申請をお断りする場合がありますので、ご了承ください。
- ⑤ 提出・照会先  
山梨大学教学支援部入試課 〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37 TEL: 055-220-8046
- ⑥ 注意事項
  - 日常生活において使用している補聴器・松葉杖・車椅子等の使用を希望する方は、必ず申請してください。
  - 相談内容によっては対応に時間を要しますので、できるだけ早い時期に申請してください。
  - 必要に応じて、志願者又はその立場を代弁し得る関係者と面談を行う場合があります。
  - 受付期間以降に不慮の事故等により受験上及び修学上の配慮が必要となった場合や、申請後に出願又は受験を取り止める場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

## 6. 受験票

本学からの受験票の送付はありません。

受験票は Web 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

【印刷可能通知】 出願期間終了日から 3 日後（土・日・祝日を除く）までにメールで通知

【印刷可能期間】 通知の受信日 ～ 2025 年 3 月 31 日まで

【印刷方法】 Web 出願サイト>マイページ>受験票から印刷

- 上記期日を過ぎても受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ照会してください。
- 受験票の印刷方法は白色の A4 用紙、倍率 100%、カラー印刷とします。
- 受験票には Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- 受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。

## 7. 選抜方法

### (1) 選抜方法・合否判定基準

推 薦 選 抜	
学 科	選抜方法・合否判定基準
土 木 環 境 工 学 科	<p>学業成績、人物がともに優れ、かつ本学科への入学の意志が強い方について、成績証明書、推薦書、ならびに学科独自に行う試験（面接）の結果を総合的に判断し合格者を決定します。</p> <p>合格ライン上に得点総計が同点の者がいる場合には「面接」の得点の高い者を高順位とします。それでもなお同点の者がいる場合には同点の者すべてを合格者とします。ただし、総合点が合格判定基準点未満の者は不合格とします。</p>
先 端 材 料 理 工 学 科	<p>学業成績、人物がともに優れ、かつ本学科への入学の意志が強い方について、推薦書および成績証明書、ならびに学科独自に行う試験（口述試験）の結果を総合的に判断し合格者を決定します。</p> <p>口述試験から評価点を求め、順位付けして合格者を決定します。</p> <p>合格ライン上に評価点が同点の者がいる場合には同点の者すべてを合格者とします。ただし、推薦要件を満たしていない、もしくは「成績証明書」・「出願書類」の評価が「否」の者は不合格とします。また、評価点が合格判定基準点未満の者も不合格とします。</p>

一 般 選 抜	
学 科	選抜方法・合否判定基準
機 械 工 学 科	<p>学業成績、人物がともに優れ、かつ本学科への入学の意志が強い方について、成績証明書、ならびに学科独自に行う試験（口述試験および筆記試験）の結果を総合的に判断し合格者を決定します。</p> <p>合格ライン上に得点総計が同点の者がいる場合には、同点の者すべてを合格者とします。</p> <p>ただし、口述試験で「否」と判断された者、成績証明書と筆記試験の評価の合計が合格判定基準点未満の者は不合格とします。</p>
メカトロニクス工学科	<p>学業成績、人物がともに優れ、かつ本学科への入学の意志が強い方について、成績証明書、ならびに学科独自に行う試験（口述試験および筆記試験）の結果を総合的に判断し合格者を決定します。</p> <p>合格ライン上に得点総計が同点の者がいる場合には「筆記試験」の得点の高い者を高順位とします。</p> <p>それでもなお同点の者がいる場合には同点の者すべてを合格者とします。</p> <p>ただし、口述試験で「否」と判断された者、成績証明書と筆記試験の評価の合計が合格判定基準点未満の者は不合格とします。</p>
電 気 電 子 工 学 科	<p>学業成績、人物がともに優れ、かつ本学科への入学の意志が強い方について、①成績証明書、ならびに学科独自に行う試験（②筆記試験および③口述試験）の結果を評価し、合格者を決定します。</p> <p>上記①から③の各評価点および総合評価点が合格基準を満たす者のうち、上位の者を合格者とします。合格最低ライン上に同点の者が複数いる場合には、同点の者すべてを合格者とします。</p>
コ ン ピ ュ ー タ 理 工 学 科	<p>学業成績、人物がともに優れ、かつ本学科への入学の意志が強い方について、成績証明書、ならびに学科独自に行う試験（口述試験および筆記試験）の結果を総合的に判断し合格者を決定します。</p> <p>合格ライン上に同点の者がいる場合には同点の者すべてを合格者とします。</p>

学 科	選抜方法・合否判定基準
土 木 環 境 工 学 科	<p>成績証明書、ならびに学科独自に行う試験（口述試験および筆記試験）の結果を総合的に判断し合格者を決定します。</p> <p>合格ライン上に得点総計が同点の者がいる場合には「筆記試験」の得点の高い者を高順位とします。それでもなお同点の者がいる場合には「口述試験」の得点の高い者を高順位とします。それでもなお同点の者がいる場合には同点の者すべてを合格者とします。</p> <p>ただし、総合点が合格判定基準点未満の者は不合格とします。</p>
応 用 化 学 科	<p>学業成績、人物がともに優れ、かつ本学科への入学の意志が強い方について、成績証明書、ならびに学科独自に行う口述試験および面接の成績を総合した評価点により順位付けを行い合格者を決定します。</p> <p>合格ライン上に評価点が同点の者がいる場合は、同点の者すべてを合格者とします。</p> <p>ただし、評価点が合格判定基準未満の者は不合格とします。</p>
先 端 材 料 理 工 学 科	<p>学業成績、人物がともに優れ、かつ本学科への入学の意志が強い方について、「成績証明書」、ならびに学科独自に行う試験（口述試験）の結果を総合的に判断し合格者を決定します。</p> <p>口述試験と「成績証明書」から総得点を求め、順位付けして合格者を決定します。</p> <p>合格ライン上に総得点が同点の者がいる場合には同点の者すべてを合格者とします。</p> <p>ただし、総得点が合格判定基準点未満の者は不合格とします。</p>

## (2) 選抜期日・場所

期日：2024年6月8日(土)

場所：山梨大学甲府キャンパス(山梨県甲府市武田4-4-37)

推 薦 選 抜				
学 科	集合時刻	集合場所	試験時間	検 査
土 木 環 境 工 学 科	8:45	甲府東キャンパス A-2号館1階ロビー	9:00～13:00*	面接
先 端 材 料 理 工 学 科	8:45	甲府東キャンパス A-2号館1階ロビー	9:00～13:00*	口述試験

\*試験終了時刻は受験者数により変わります。

一 般 選 抜				
学 科	集合時刻	集合場所	試験時間	検 査
機 械 工 学 科	8:45	甲府東キャンパス A-2号館1階ロビー	9:00～13:00*	筆記試験及び 口述試験
メカトロニクス工学科	8:45	甲府東キャンパス A-2号館1階ロビー	9:00～17:00*	筆記試験及び 口述試験
電 気 電 子 工 学 科	8:45	甲府東キャンパス A-2号館1階ロビー	9:00～17:00*	筆記試験及び 口述試験
コンピュータ理工学科	8:45	甲府東キャンパス A-2号館1階ロビー	9:00～17:00*	筆記試験及び 口述試験
土 木 環 境 工 学 科	8:45	甲府東キャンパス A-2号館1階ロビー	9:00～17:00*	筆記試験及び 口述試験
応 用 化 学 科	8:45	甲府西キャンパス 総合研究棟1階ロビー	9:00～13:00*	口述試験
先 端 材 料 理 工 学 科	8:45	甲府東キャンパス A-2号館1階ロビー	9:00～13:00*	口述試験

\*試験終了時刻は受験者数により変わります。

## (3) 検査内容

推 薦 選 抜		
学 科	検 査	検査内容等
土 木 環 境 工 学 科	面 接	研究計画書に関する内容、土木環境工学の基礎的事項、志望動機、適性、一般常識
先 端 材 料 理 工 学 科	口述試験	これまでの専門分野（材料工学系、化学系、電気電子工学系、機械工学系）の基礎的事項と志望動機

一 般 選 抜		
学 科	検 査	検査内容等
機 械 工 学 科	筆記試験	材料力学、機械力学、熱力学、水力学、金属材料から3科目を選択解答
	口述試験	機械工学に関する専門分野の基礎的事項、志望動機、卒業研究内容、将来の希望・進路
メカトロニクス工学科	筆記試験	材料力学、機械力学、電子回路、デジタル回路、ソフトウェア、情報数学（離散数学）から3科目を選択解答
	口述試験	メカトロニクス（機械・電気・情報）工学に関する専門分野の基礎的事項、意欲、適性
電 気 電 子 工 学 科	筆記試験	電磁気学、電気回路、電子回路（アナログ）
	口述試験	電気電子工学の基礎的事項、志望動機、適性、一般常識
コンピュータ理工学科	筆記試験	プログラミング、計算機アーキテクチャ、情報数学から2科目を選択解答
	口述試験	コンピュータ理工学に関する専門分野の基礎的事項、意欲、コミュニケーション力、思考力
土 木 環 境 工 学 科	筆記試験	構造力学、水理学、土質力学
	口述試験	土木環境工学の基礎的事項、志望動機、適性、一般常識
応 用 化 学 科	口述試験	志望動機、適性、及び専門基礎（物理化学、分析化学、無機化学、有機化学）と化学英語の知識
先 端 材 料 理 工 学 科	口述試験	これまでの専門分野（材料工学系、化学系、電気電子工学系、機械工学系）の基礎的事項と志望動機

(4) 配点

推 薦 選 抜			
学 科	成績証明書	面 接	合 計
土 木 環 境 工 学 科	50	50	100

学 科	成績証明書 出 願 書 類	口述試験	合 計
先 端 材 料 理 工 学 科	適否	100	100

一 般 選 抜				
学 科	成績証明書	口 述 試 験	筆 記 試 験	合 計
機 械 工 学 科	30	※	300	330
メカトロニクス工学科	50	※	300	350
電 気 電 子 工 学 科	100		300	400
コンピュータ理工学科	50	50	400	500
土 木 環 境 工 学 科	50	50	300	400
応 用 化 学 科	50	150		200
先 端 材 料 理 工 学 科	50	150		200

※口述試験の評価については、複数の面接員で評価し、適否を決定します。

否の場合は、成績証明書と筆記試験の合計点にかかわらず不合格となります。

## 8. 受験上の注意

- (1) 試験当日は、本学受験票を必ず持参してください。
- (2) 机の上には、鉛筆又はシャープペンシル（芯はHB又はBの黒色に限る）、鉛筆キャップ、消しゴム（砂消しを除く）、定規（三角定規を除く）、コンパス、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋や箱から中身だけ取り出したもの）のみ置くことができます。なお、これらのものを大学で貸出はいたしません。
- (3) 試験前日の14時～16時は試験場の下見を認めます。ただし、下見は建物入り口までとし、建物内の下見は認めません。
- (4) 課せられた試験を1つでも受験しなかった場合、受験した全試験の成績を無効とします。
- (5) 不正行為\*を行った場合、その場で受験の中止と退室を指示し、受験した全試験の成績を無効とします。
- (6) 遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。なお、試験場に向かう途中の事故または公共交通機関の遅延等によるやむを得ない場合はこの限りではありません。やむを得ない事情で遅刻する場合は、集合時刻までに教学支援部入試課（TEL：055-220-8046）に電話してください。
- (7) 自動車による入構はできません。電車・バス等の公共交通機関を利用してください。
- (8) 試験当日に試験実施が困難になるような不測の事態（災害等）が発生した場合、ホームページ（<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/9604>）に対応措置等を掲載します。
- (9) 出願後から試験当日までに、連絡事項等をホームページ（[https://www.yamanashi.ac.jp/examination\\_list](https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)）に掲載する場合がありますので、試験の前に必ず確認してください。

### \* 不正行為

- Web 登録情報、出願書類、受験票、解答用紙等へ故意に虚偽の記入（Web 出願サイトに本人以外の顔写真を登録すること、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入すること等）をすること
- Web 出願サイトに顔や身体部分を明らかに加工した顔写真を登録すること
- カンニング（試験に関係するメモやコピー等を机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること
- 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること
- 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと
- 解答用紙を試験室から持ち出すこと
- 「解答はじめ」の指示の前に、問題を見たり解答を始めたりすること
- 試験時間中に、使用を許可されていない補助具を使用すること
- 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること
- 「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること
- 試験時間中に携帯電話や時計等の音を長時間鳴らす等、試験の進行に影響を与えること
- 試験時間中に、使用を許可されていない補助具、電子機器類や書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること
- 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること
- 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること



- 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと
- その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること

## 9. 合格者発表

2024年 6月14日（金） 16時頃

- ホームページ ([https://www.yamanashi.ac.jp/examination\\_list](https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)) に合格者の受験番号を掲示します。
- 合格者には、合格発表当日に合格通知書を発送します。最終的な確認は合格通知書で行ってください。
- 電話等による合否の照会には応じません。
- 本学では合否電報の受け付けは一切行っておりません。また、そういった行為を団体・個人に委託することはありません。合否電報に関するトラブル等が発生しても本学では責任を負いません。

## 10. 入学手続

2025年 2月13日（木）～ 2025年 2月19日（水）

- 期間内に入学手続を完了しなかった方は、入学の意志がなく入学を辞退したものとみなします。
- 入学手続書類は、Web 出願サイトに登録された住所に発送（12月下旬頃予定）します。
- 入学時の主な必要経費は次のとおりです。なお、金額は変更することがあります。
  - ・ 入学料※ 282,000円【予定】  
既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。
  - ・ 授業料※ 年額 535,800円（前期 267,900円・後期 267,900円）【予定】  
 原則口座引き落としとなっています。手続きについては、別途通知します。
  - ・ 学生保険 保険料  
 授業中や課外活動等、学生生活における万一の事故及びインターンシップ・教育実習・臨床実習等での不慮の事故等により賠償責任が発生した場合などに対応できる「学生保険」への全員加入を大学の方針としています。本学で取り扱っている「学生保険」は各種あります。  
 保険の種類及び加入方法につきましては、それぞれ保険料を含め、別途案内します。
  - ・ 後援会費・同窓会費・学友会費等  
 工学部 40,000円（後援会費・同窓会費・学友会費等、2年分）【予定】

※入学料・授業料の免除又は徴収猶予については、合格者発表後、教学支援部学生支援課（電話：055-220-8053）へ照会してください

## 11. 単位認定

本学に編入学した方の入学前に履修した授業科目及びその修得単位数については、審査の上、その一部を本学において開設する授業科目及びその修得単位数として、次のとおり認定します。

※出身学校で修得した単位の認定は、2025年3月に提出していただく出身学校の成績証明書及びシラバス（授業内容）に基づいて行います。出身学校で修得した単位がすべて認定されるとは限りません。認定単位が少ない場合や、卒業に必要な単位の科目の開講時限が重なっている場合などは、卒業までに要する期間が2年を超える場合もあります。

### 推薦選抜

短期大学又は高等専門学校において履修した授業科目及びその修得単位については、審査の上、全学共通教育科目の人間形成科目部門を2単位、語学教育科目部門を8単位、情報・数理教育科目部門を2単位、教養教育科目部門を10単位計22単位までと学部基礎ゼミ2単位までを認定します。専門科目は、審査の上、55単位までを認定します。

### 一般選抜

- (1) 大学、短期大学又は高等専門学校において履修した授業科目及びその修得単位については、審査の上、全学共通教育科目の人間形成科目部門を2単位、語学教育科目部門を8単位、情報・数理教育科目部門を2単位、教養教育科目部門を10単位計22単位までと学部基礎ゼミ2単位までを認定します。専門科目は、審査の上、55単位までを認定します。
- (2) 大学、短期大学又は高等専門学校以外の教育施設等において履修した授業科目及びその修得単位については、審査の上、全学共通教育科目は22単位、学部基礎ゼミは2単位、専門科目は55単位を超えない範囲で認定します。

## 12. 個人情報の取扱いについて

「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人山梨大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づき、次のとおり取り扱います。

- (1) 選抜実施において取得した個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤志願動向の分析や今後の入学者選抜方法検討、大学教育の改善に関する調査・分析、⑥合格者に対する入学前教育及び入学前イベントを行うために利用します。なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。
- (2) 入学者については、知り得た個人情報を、①教務関係（学籍・修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- (3) 上記業務の利用にあたり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（受託業者）において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、受託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- (4) 個人情報及びプライバシー情報保護のため、選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。

## 13. 入学試験における感染症対応

入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患して治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。

## 14. その他の留意事項

### \*奨学金について

奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課（電話：055-220-8053）へ照会してください。

## 15. 大学・学部・学科等紹介

### 関連ウェブサイトの紹介

**山梨大学** (<https://www.yamanashi.ac.jp>)



▼ **入試情報** (<https://www.yamanashi.ac.jp/admission>)

山梨大学の入試情報について掲載しています。

過去3年分の3年次編入学試験の筆記試験問題も公表しています。

▼ **進路・就職支援** ([https://www.yamanashi.ac.jp/career\\_placement](https://www.yamanashi.ac.jp/career_placement))

取得可能な免許・資格、卒業後の進路状況や進路支援について紹介しています。

**工学部・大学院医工農学総合教育部** (<https://www.eng.yamanashi.ac.jp>)

学部・学科についての詳細な紹介などを掲載しています。



**機械工学科** (<http://www.me2.yamanashi.ac.jp>)

**メカトロニクス工学科** (<https://www.jm.yamanashi.ac.jp>)

**電気電子工学科** (<https://www.ee.yamanashi.ac.jp>)

**コンピュータ理工学科** (<http://www.cse.yamanashi.ac.jp>)

**土木環境工学科** (<http://www.ce.yamanashi.ac.jp>)

**応用化学科** (<http://www.chem.yamanashi.ac.jp>)

**先端材料理工学科** (<https://www.sZR.yamanashi.ac.jp>)

### **各研究センター**

▼ **クリーンエネルギー研究センター** (<http://www.clean.yamanashi.ac.jp>)

▼ **大学院総合研究部附属クリスタル科学研究センター**

(<https://www.inorg.yamanashi.ac.jp>)

▼ **国際流域環境研究センター**

(<http://www.icre.yamanashi.ac.jp>)

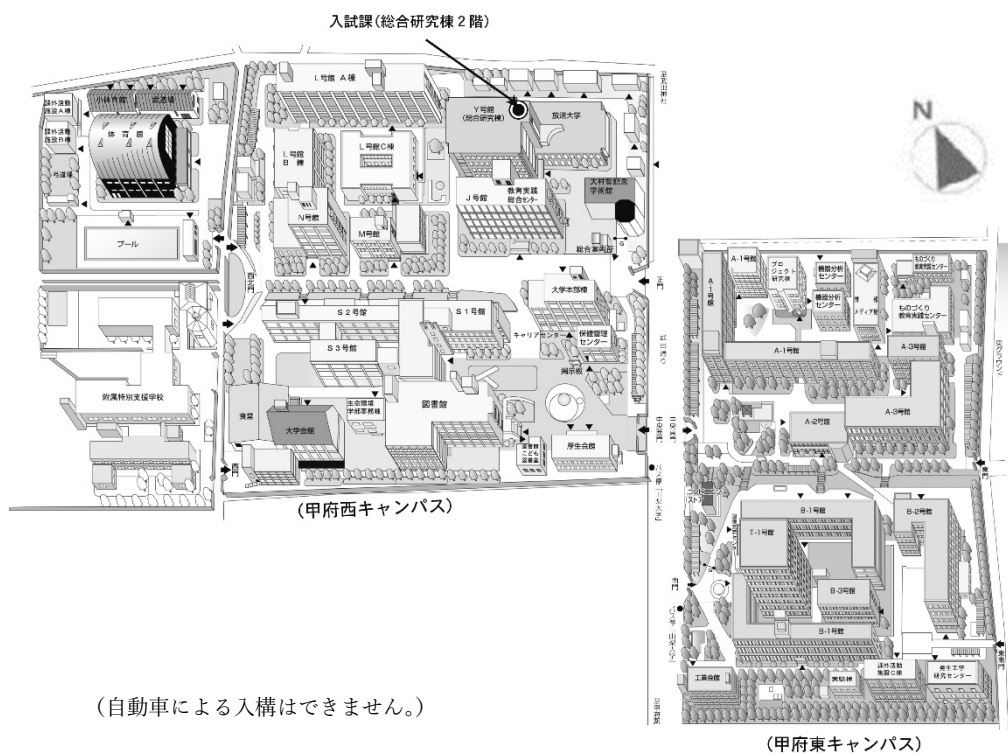
▼ **大学院総合研究部附属地域防災・マネジメント研究センター**

(<https://desire.yamanashi.ac.jp>)

## 16. 甲府キャンパス案内図

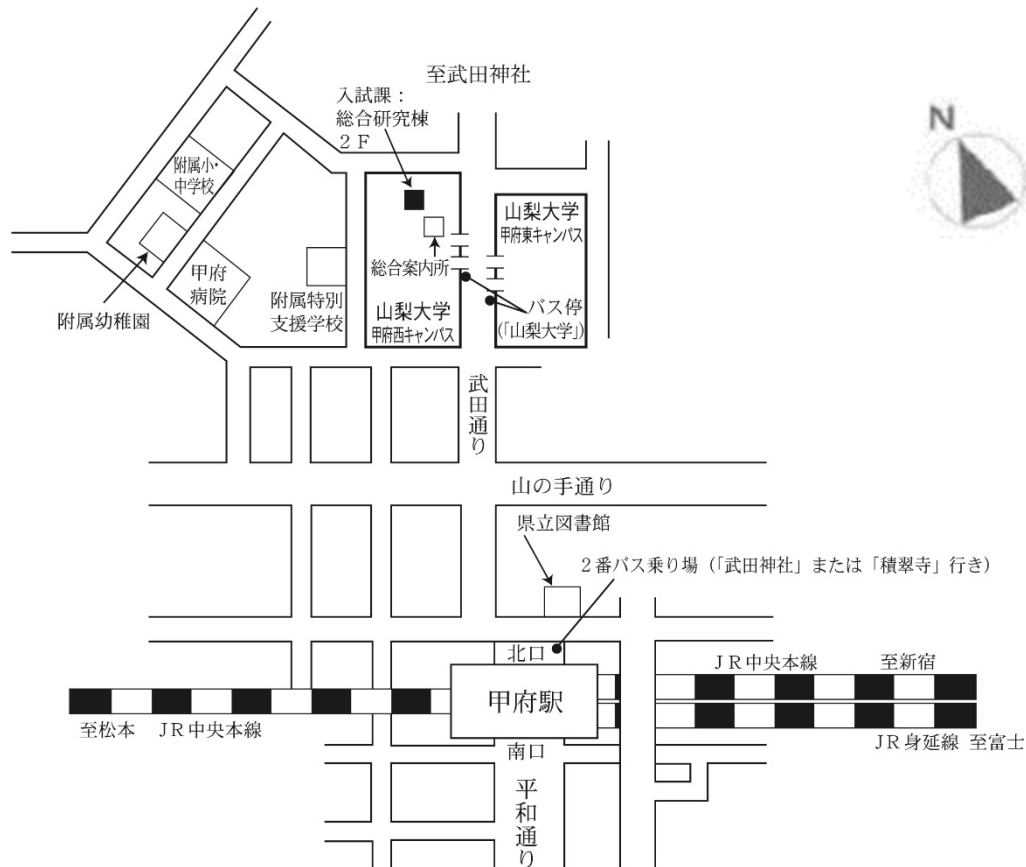
所在地 〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37

### 甲府キャンパス建物配置図



### 甲府キャンパス周辺図

JR 甲府駅下車、北口から徒歩約 15分  
 JR 甲府駅下車、北口からバスで約 5分 (「武田神社」又は「積翠寺」行き) バス停「山梨大学」下車



## 問い合わせ

### 山梨大学 教学支援部 入試課

住所	〒400-8510 山梨県甲府市武田4丁目4-37
TEL / FAX	055-220-8046 / 055-220-8795
メール	<a href="mailto:nyushi@yamanashi.ac.jp">nyushi@yamanashi.ac.jp</a>
ホームページ	<a href="https://www.yamanashi.ac.jp">https://www.yamanashi.ac.jp</a>
Web 出願サイト	<a href="https://syutugan.yamanashi.ac.jp">https://syutugan.yamanashi.ac.jp</a>
窓口対応時間	平日(月～金) 8:30～12:00・13:00～17:15 *土・日・祝日、夏季一斉休業(8/14～16)、 年末年始(12/29～1/3)を除く